分類 / 展示No	CN/CE		
5-1	提案名：使用済みプラスチックのモノマー化による循環型原料製造	分野：CN/CE	新規性：世界初

会社名：（株）ECEテクノ	所在地：岐阜県岐阜市大学西一丁目25番地4 岐阜薬科大学内
連絡先	URL：https://www.ecetechno.com/
部署名：取締役	Tel No.：058-230-8100
担当名：七條通孝	E-mail：shichijo-mi@gifu-pu.ac.jp
主要取引先	海外対応：□ 可（生産拠点国を記入：　　）■ 否

<< 提案内容 >>

提案の狙い

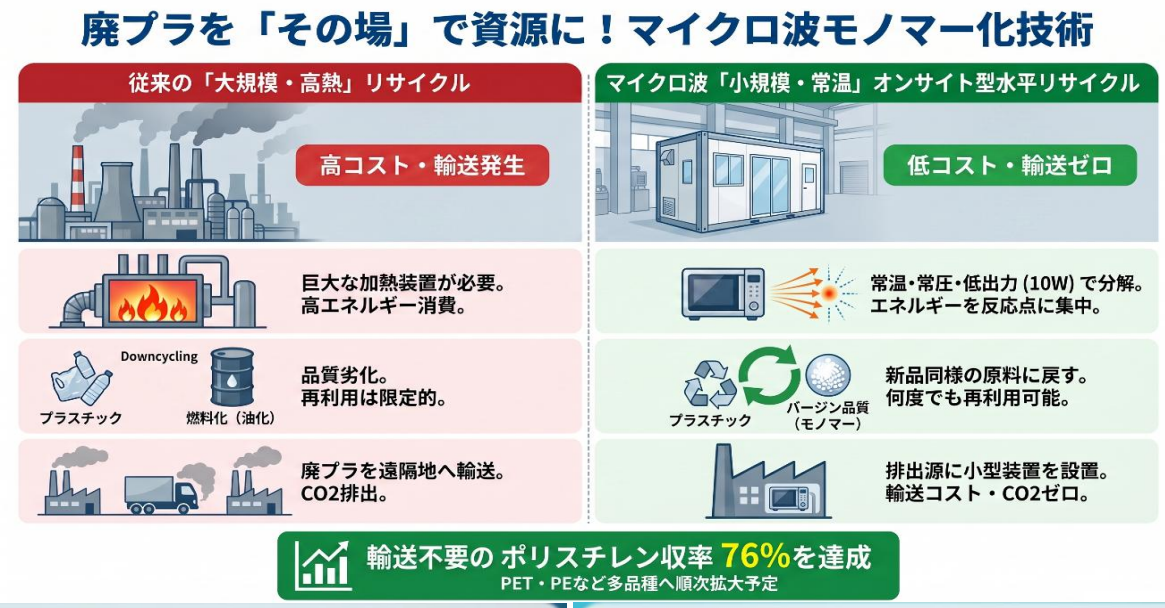
■ 原価低減　■ 品質/性能向上
■ 質量低減　■ 安全/環境対策
■ 生産（作業）性向上　□ その他（　　）

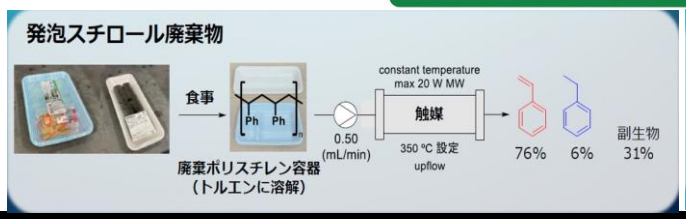
適用可能な製品（分野）

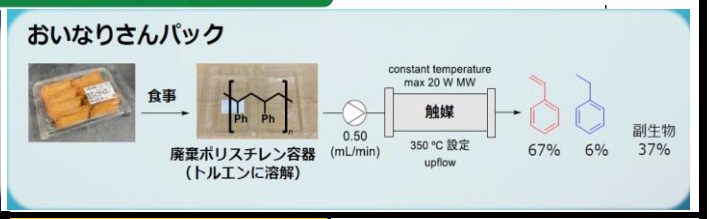
■ポリスチレンで実証済み。
■将来的には、PET、PBT、ポリプロピレン、ポリアミド等の脱重合システムの実用化を目指す。

従来

提案内容







セールスポイント（製造可能な精度/材質等）

■既存技術にはできない、汚れの付着した素材でも対応可能
■地産地消型サーキュラーエコノミーの実現（コストセンターからプロフィットセンターへ）
■常温・常圧。低エネルギーで効率的モノマー化
■油化・ナフサクラッカー工程が不要

問題点（課題）と対応方法

■社会実装に向けたスケールアップ【パイロット反応装置を開発・導入し（協力機関確約済）】
■「小型～中型スケールのオンデマンドな資源循環システム」の実証（PoC）【計画中】
■PP,PU,PET など難溶解性プラスチックへの応用【システムの変更により対応検討予定】

開発進度（　2026 年　7 月　現在）

□ アイデア, ■ 試作/実験, □ 開発完了, □ 製品化完了（採用：□実績有, □予定有, □予定無）

パテント有無

有り（特願2025-035234, 特願2025-035235）

従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他（CO_2排出　）
	数値割合	0～20%低減	90%以上 処理施設規模低減	10～20%収率向上	50～90%低減